

日本気管食道科学会より

『食道癌および頭頸部癌の同時性重複癌の治療法に関する全国調査』
について

➤ 研究（調査）の目的と概略

食道癌と頭頸部癌は共通するリスク因子を有しているため、同時に重複して発見されることがあります。一方その治療方法や治療順位などに関するまとまった報告は少ないのが現状です。学会主導で、治療方法に関する我が国での実態を調査するために、カルテデータを用いた全国多施設共同研究を行います。

➤ 研究（調査）の方法

2010年1月1日から2020年12月31日において、同時に食道癌および頭頸部癌と診断された患者さんのカルテデータから個人情報を除いた必要な情報を抽出し、中央集計したのち解析を行います。

➤ 研究（調査）の参加施設

日本気管食道科学会認定専門医研修施設

➤ 調査期間

研究承認日～2025年3月31日

➤ 調査の対象となる患者さんへ

本研究は個人情報を除いたカルテデータを用いた臨床研究であり、新たな負担や不利益は一切ありません。

➤ この調査への協力は任意です。

本研究にご自身のカルテデータを用いられることを希望されない患者さんは主治医にその旨をお伝えください。

➤ お問い合わせ先

この研究は、日本気管食道科学会臨床研究委員会が研究事務局を担当しています。
研究責任者：渡邊雅之（がん研究会有明病院 消化器外科・食道外科）

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本気管食道科学会 事務局
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-11 陽臨堂ビル2F
E-mail : jbes@kishoku.jp